

# 市町連だより

しょうわん

**第38号**  
 平成28年4月15日  
 発行責任者  
 千歳市町内会連合会  
 会長 沼田常好  
 千歳市幸町4丁目30  
 中心街コメン内(千歳タウンプラザ3F)  
 TEL.0123-49-7100  
 印刷  
 千歳印刷株式会社

## 市町連創立50周年記念

### 式典・祝賀会

2月6日(土) 千歳市町内会連合会創立50周年記念式典・祝賀会を開催しました。

式典は、午後2時から北ガス文化ホール(中ホール)において、来賓・市職員73名、町内会長等137名が参列、加えて一般聴衆等59名が参加し、式次第に沿って厳粛に挙行されました。参列者には、市町連のあゆみ(平成18年〜27年)・歴代会長/町内会長就任記録等をまとめた「創立50周年記念誌(人と人との結びつき)」と産経新聞朝刊(2月3日〜6日)が配布されました。



記念式典で式辞を述べる沼田会長

#### 式典

祝賀会は、会場をANAクラウンプラザホテルに移し、5時から170名が親睦を深めました。

平成18年以降に亡くなられた市町連関係者への黙祷に続き、全員で「千歳市民憲章」を唱和しました。

沼田会長は式辞で、昭和41年に16町内会で発足した千歳市町内会連絡協議会が146町内会の「千歳市町内会連合会」に発展した経緯と役員諸先輩方の努力・各町内会の協力に謝意と敬意を表し、少

子高齢化・価値観の多様化等町内会を取り巻く環境の変化に対応し「安心・安全なまちづくり」「住んで良かった」と実感できる地域づくりを目標に努力を重ねて行く決意を述べました。

市町連の発展に貢献された役員・団体に沼田会長から感謝状が授与されました。

#### 【個人表彰】

- |       |       |
|-------|-------|
| 力示 武文 | 村上 松夫 |
| 河村 慶昭 | 齊藤 武司 |
| 北村 功  | 井上 英幸 |
| 柿原堅一郎 | 藤木 邦啓 |
| 岩井 和江 | 長谷 勤  |
| 中村 茂昭 | 原口 萩子 |

(敬称略)

#### 【団体表彰】

陸上自衛隊第7師団 第11普通科連隊

来賓の山口市長は「市町連は市民協働を担うパートナーとして取り組み役として支援して頂きたい。」と祝辞を寄せました。

記念講演は、千歳市出身で東京千歳会会長・産経新聞社社長の太田英昭氏が「ふるさと千歳と私、そしてメディア」と題して、千歳で過ごした少年時代の思い出、メディアの方向性と政治との関わり等を語り、多くの若者も熱心に聞いていました。

フジTV「とくダネ!」BSフジ「プライムニュース」が高視聴率を継続しているのは、事件・事故を



「なぜ起きるのだ！」と多角的に切り込む手法が視聴者の要求に合った番組であり、今ない価値を求める番組を制作していくことがTV局にとって重要なこと。また、「言論が統制されず、意見が自由に語れる社会が望ましいが、国民の大切な財産である電波を利用するテレビが政治的中立性を求められるのは当然の義務であり、新聞との差異である。」との説明に多くの聴衆者は共感していました。

「千歳には、豊かな自然観光資源、交通インフラの空港、全道一平均年齢の低い若さの活力の『三冠』がある。国がやろうとしている『地方創生』に千歳のブランドとして活

かすことが大切！」と締めました。アトラクションは、北斗中学校リコーダ部員23名による5曲の演奏があり、締めくくりに「ふるさと」のメロディーに合わせた唱歌がホールを包みました。

### 祝賀会

参加者170人が10人のグループで、指定された17テーブルに着席し、式典とは全く異なる明るい華やいだ雰囲気祝賀会が始まりました。

沼田会長の主催者挨拶、道議会議員お二人の祝辞に続き、千歳市議会議長の音頭で乾杯、ヴァイオリンとピアノの演奏といつもより多い料理を堪能し、親睦を深めました。



## 桜木町内会

### 桜木町内会40周年・町内会館改築落成を記念して

桜木町内会

会長 上田 紀彦

桜木町内会発足40周年・会館改築落成記念式典を年の暮れも迫った昨年12月20日、千歳市長はじめ内外多数のご来賓参加の



桜木町内会40周年 会館改築落成記念式典・祝賀会

もと、新装成った町内会館で挙行しました。桜木町内会は、40年前に世帯数40以下の小さな町内会として産声をあげ、以来歴代会長・役員の方々の努力苦勞の積み重ねにより市内約150の町内会のなかでも5指に数えられる大きな町内会に成長してきました。会館は、経年による老朽化と会員数の増加に伴う狭溢化が問題となり、建て替えを前提として6年間積み立ててきた建設資金と千歳市町内会館設置補助金の交付を受けて、改装が実現し、頭書の記念式典を実施する運びとなりました。見学にお出かけください。

# 桂木町内会

## 祝 桂木町内会館竣工式・祝賀会



### 改築を迎えて

桂木1・2丁目町内会

会長 藤村 克利

昨年11月1日念願でした桂木町内会館の改築工事が完成しましたので紹介させていただきます。町内会館は、桂木1・2丁目町内会、3・4丁目町内会、5・6丁目町内会の3町内会で運営し

ています。築30年を経過した旧会館は維持管理費がかさみ、平成18年から改築などを含めた検討を進めてきましたが、3町内会とも高齢化が進んでおり資金の確保は困難でした。公園の草刈りや集団資源回収の収益金などの積み立てと、再編交付金を最大限活用させて頂くことで改築資金の難題を乗り切りこのたびの完成を迎えることができました。

11月14日46名が出席して竣工式・祝賀会を実施しました。工事関係業者、寄付者3個人・1団体に感謝状を贈呈後、山口千歳市長からお祝辞を頂き、沼田市町連会長の祝杯で終始和やかに懇談いたしました。

今後は、新会館を新しいコミュニティの場として有効に活用し、各町内会の発展と活性化を目指していきたいと思っております。

# 福住町内会

### 福住町内会館の新築

福住町内会

会長 佐々木 八重子



12月6日 沼田市町連会長、細見・神田両市議会議員、地元向陽台の各町内会長のご参加をいただき町内会館新築

のお披露目を行うことができました。町内会総会での討議、建設委員会の討議、市役所担当の方々、協栄土建の方々等本場に多くの方々のお力をお借りしてやっとできた会館です。集会室・小会議室・調理室・トイレのこじんまりした会館ですが、夢は広がり、まず1月には餅つきを計画しています。他に体操や、おいしい蕎麦やパンも作りたいとの声も聞かれます。調理室が集会室に隣接した配置で女性目線が活かされた造りに満足しています。

私たち福住に暮らす会員にとって小さな拠点ができました。運営についてはこれから考えて行かなければならない課題が山積みですが、町内会全体で活用していけるように役員会で話し合いを進めていきたいと思っております。皆さま、本当にありがとうございます。



# 寿町内会



寿町内会創立50周年記念

## 寿町内会創立50周年を迎えて

寿町内会 会長 田中 實

昨年、寿町内会は創立50周年の記念すべき節目の年を迎えました。これも、ひとえに千歳市、千歳市町内会連合会、関係機関・団体等のご支援・ご協力の賜であり、さらに町内会会員皆さまのご理解とご協力のおかげと衷心よりお礼申しあげます。

10月14日祝梅コミュニティセンターにおいて記念の祝賀会を開催しました。千歳市長様はじめ多数の来賓の方々のご出席を賜り、役員・会員一同気持ち新たに祝意ある「半世紀」の節目の義に接することができました。

寿町内会は、昭和41年に37世帯162人で「祝梅団地町内会」として発足し、年を追って宅地化と住宅が増え、町並みが

形取られ、56年住居表示の変更により「寿町内会」と改名して発展してきました。地域の方々との結びつきを強め、会の伝統や諸先輩が培ってきた慣習を守り、年々活動計画を充実し「町内のみんなが参加できる」地域づくりを目標として日々進展を続けています。平成5年に2丁目地区の自衛隊住居地が自治体組織となり、125世帯412人が「自衛隊官舎町内会」として発足したため減勢した時期もありました。現在は、669世帯1316人の成熟した町内会として官舎町内会と積極的に支援・協力して活動を進めております。年間行事として、春「新入学児童の集い」、夏秋「夏祭り、子供みこし」、冬「子供餅つき」等を協働して盛り上げています。

特に、女性部の活躍は著しく、新年交礼会・新入学児童の集い・ひな祭り・夏祭り・高齢者を囲む会等に手作りの料理を提供しています。行事毎の献立を試行錯誤しながら縁の下の力持ちとして女子力を発揮して頂いていることに感謝しております。

少子高齢化、核家族化、近隣意識の希薄化など町内会活動にとって厳しい環境の変化がありますが、寿町内会は、これまで築きあげてきた諸先輩の教えや慣習を守りつつ「健康で」「楽しく」「和と共助」を柱と軸にした町内会活動を行い、次世代に継承できるように一層努力していきたいと思っております。

## 市町連要望と千歳市の回答説明会

11月6日ANAクラウンプラザホテル千歳において「平成27年度要望に対する千歳市回答説明会」を開催しました。27年度の新規要望「住宅防音工事の対象拡大」・「コミュニティセンターの整備」・「米軍再編交付金の継続」の3件を含む9項目15件について市側から回答説明を受けました。

### 【回答の要約】

#### ①「防音工事の対象拡大」

防音工事の対象区域（75w以上）は50年代の測定値であり、航空機の性能向上により騒音区は縮小する傾向にある。国は「騒音度の再調査による対象地域の見直しや新たに『一定の条件』に該当する告示後建設住宅への適用を検討する。」として調査を開始した。市は告知後住宅の防音工事と騒音レベルを75wから70wに拡大する2点について基地関係自治体等と連携して粘り強く要望する。

#### ②「コミセンの整備」

新たな施設の整備は、第6期総合計画の後期計画の策定にあたり、地域の人口推移・町内会館の配置状況等地域の特性を踏まえ必要性、緊急性、財源確保の見直しなどの視点から検討する。（数カ所の整備は実現可能な雰囲気を読みとれました。）

#### ③「再編交付金の継続」

28年度までの期限立法「再編交付金」

の継続については、「訓練移転先6基地の関係自治体協議会等」と協力し、期間延長実現に努力する。（可能性0ではないような感触？）

#### ④その他

「ゴミ箱設置条例」の制定については、6戸以上の共同住宅に関しては「千歳市廃棄物の処理に関する条例（平成5年3月）」及び「千歳市廃棄物の処理に関する規則（〃）」によりすでに建築主に設置義務付けているが、6戸未満の義務づけは難しい。

（6戸以上の住宅で設置していないところが多数見受けられるので条例の完全な履行を指導して頂きたいものです。）

説明会終了後、場所を移して市関係者と市町連の懇親会を実施しました。

## 編集後記

38号は、市町連・寿町内会・桜木町内会等の歴史と伝統を軸として編集しました。

特に市町連50周年記念行事は、10年に一度の大きなイベントでしたが、「国歌斉唱」がないのは寂しかったとの声も聞きました。

6月から市町連のホームページを開設する予定です。

（千歳市町内会連合会）

E-mail: shoyoren@city.chitose.hokkaido.jp

### 編集者

- 井上 英幸 柿原 堅一郎
- 田中 實 高倉 正紀
- 羽田 孝 近藤 久雄
- 福岡 雅晴 五十嵐 桂一